

平成25年9月20日
東北農政局

平成25年度の経営所得安定対策の加入申請状況（東北） について

東北農政局管内における平成25年度の経営所得安定対策の加入申請状況(平成25年7月31日現在)を取りまとめましたのでお知らせします。

1 申請件数

- (1) 申請件数は223,355件で、24年度の支払実績と比べると2,018件減少しています。
- (2) 経営形態別の内訳は、個人は219,968件、法人は1,200件、集落営農は2,187件となっています。

○経営形態別申請件数

(単位：件、戸)

	件数	経営形態別			
		個人	法人	集落営農	
				構成農家数	
平成25年度	223,355	219,968	1,200	2,187	55,419
平成24年度	225,373	222,077	1,073	2,223	59,649
対前年度比較	▲2,018	▲2,109	127	▲36	▲4,230

(注1) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払対象者数です。

(注2) 平成24年度には、規模拡大加算及び緑肥輪作加算のみの支払対象者数が含まれています。

(3) 交付金別の内訳は、米の直接支払交付金は199,803件、水田活用の直接支払交付金は123,655件、畑作物の直接支払交付金は20,148件となっています。

○交付金別申請件数

(単位：件)

	件数	米の 直接支払交付金	水田活用の 直接支払交付金	畑作物の 直接支払交付金
平成25年度	223,355	199,803	123,655	20,148
平成24年度	225,373	202,525	113,124	18,840
対前年度比較	▲2,018	▲2,722	10,531	1,308

(注) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払対象者数です。

2 対象作物の作付計画面積

(1) 米の直接支払交付金の作付計画面積は334,884haで、平成24年度の支払実績と比べると4,016ha増加しています。

○米の直接支払交付金の作付計画面積

(単位：ha)

	作付計画面積
平成25年度	334,884
平成24年度	330,868
対前年度比較	4,016

(注) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払面積です。

(2) 水田活用の直接支払交付金における戦略作物の作付計画面積は100,910haで、平成24年度の支払実績と比べると2,382ha減少しています。

具体的には、平成24年度の支払実績と比べると、加工用米・そば・飼料作物が増加する一方で、飼料用米・米粉用米・麦・大豆は減少しています。

なお、産地資金の対象作物である備蓄米の作付計画面積は増加しています。

○水田活用の直接支払交付金における戦略作物の作付計画面積

①基幹作物＋二毛作物

(単位：ha)

	麦	大豆	飼料作物	新規 需要米	新規		
					WCS用稲	米粉用米	飼料用米
平成25年度	7,280	28,406	24,887	13,345	5,046	490	7,809
平成24年度	7,584	28,703	24,670	18,005	4,966	1,109	11,931
対前年度比較	▲304	▲297	217	▲4,660	80	▲619	▲4,121

(単位：ha)

	そば	なたね	加工用米	合計	(参考) 備蓄米
平成25年度	12,552	168	14,272	100,910	14,692
平成24年度	11,736	128	12,466	103,292	6,114
対前年度比較	817	40	1,806	▲2,382	8,577

(注1) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払面積です。

(注2) 備蓄米については、産地資金の支援対象です。

②基幹作物

(単位：ha)

	麦	大豆	飼料作物	新規 需要米	新規		
					WCS用稲	米粉用米	飼料用米
平成25年度	6,719	27,457	24,573	13,344	5,045	490	7,809
平成24年度	7,063	27,826	24,264	18,005	4,966	1,109	11,931
対前年度比較	▲344	▲369	309	▲4,661	79	▲619	▲4,121

(単位：ha)

	そば	なたね	加工用米	合計	(参考) 備蓄米
平成25年度	11,097	158	14,272	97,620	14,692
平成24年度	10,489	122	12,466	100,234	6,114
対前年度比較	608	37	1,806	▲2,614	8,577

(注1) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払面積です。

(注2) 備蓄米については、産地資金の支援対象です。

③二毛作物

(単位：ha)

	麦	大豆 (麦の裏作 としての大豆)	飼料作物	新規 需要米	新規		
					WCS用稲	米粉用米	飼料用米
平成25年度	560	950	315	1	1	-	-
平成24年度	521	877	407	-	-	-	-
対前年度比較	40	72	▲92	1	1	-	-

(単位：ha)

	そば	なたね	加工用米	合計
平成25年度	1,456	9	-	3,291
平成24年度	1,247	7	-	3,058
対前年度比較	209	3	-	232

(注) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払面積です。

④ 耕畜連携助成

(単位：ha)

	飼料用米の わら利用	水田放牧	資源循環の 取組	合計
平成25年度	3,046	168	3,625	6,839
平成24年度	4,200	145	3,548	7,892
対前年度比較	▲1,153	23	77	▲1,053

(注) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払面積です。

(3) 畑作物の直接支払交付金の作付計画面積は51,918haで、平成24年度の支払実績と比べると3,032ha増加しています。

具体的には、平成24年度の支払実績と比べると、なたねが若干減少したものの、他の全ての作物で増加しています。

○ 畑作物の直接支払交付金の作付計画面積

(単位：ha)

	麦			大豆	そば	なたね
	小麦	六条大麦				
平成25年度(注1)	7,742	6,823	920	28,823	14,908	444
平成24年度(注2)	7,311	6,601	710	27,232	13,873	470
対前年度比較	431	222	209	1,592	1,035	▲26

(単位：ha)

	合計
平成25年度(注1)	51,918
平成24年度(注2)	48,886
対前年度比較	3,032

(注1) 平成25年度は、営農計画書に申告されている作付計画面積です。

(注2) 平成24年度は、支払数量を都道府県の同年の実単収で換算した面積です。

3 再生利用交付金の申請件数と申請面積

再生利用交付金の申請件数・申請面積は、平成24年度の支払実績と比べると増加しています。

(単位：件、ha)

	再生利用交付金	
	件数	面積
平成25年度	107	622
平成24年度	81	315
対前年度比較	26	307

(注) 平成24年度は、平成25年4月末時点の支払対象者数及び支払面積です。

4 平成25年産収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の申請件数と積立申出面積

平成25年産ナラシ対策の申請件数は19,806件となり、平成24年産の申請件数と比べると、537件減少しています。

また、積立申出面積は167,628haとなり、平成24年産の積立申出面積と比べると246ha増加しています。

○申請件数

(単位：件)

	東北計	認定農業者			集落営農		
		小計	個人	法人	小計	特定農業団体	準ずる組織
平成25年産	19,806	18,399	17,731	668	1,407	561	846
平成24年産	20,343	18,892	18,296	596	1,451	578	873
対前年度比較	▲537	▲493	▲565	72	▲44	▲17	▲27

(注1) 平成24年産は、加入申請を行った者のうち、積立金を納付した者の数です。

(注2) 「準ずる組織」とは、収入減少影響緩和対策の対象となる集落営農のうち、特定農業団体(農業経営基盤強化促進法第23条第4項)と同様の要件を満たすものです。

○積立申出面積

(単位：ha)

	米	麦	大豆	合計
平成25年産	136,581	6,877	24,170	167,628
平成24年産	135,595	6,948	24,839	167,382
対前年度比較	986	▲71	▲669	246

(注1) 平成24年産は、加入申請を行った者のうち、積立金を納付した者の面積です。

問い合わせ先
 東北農政局
 経営・事業支援部 担い手育成課
 担当者：森、高橋、本堂
 代表：022(263)1111 (内線4364, 4066)
 直通：022(722)7337